


命に関わる仕事の現場を見学

第4回職業講話「医療従事者のおはなし」

私たち職員は
未来の大人たちに
エールを送り続け
ているよ!!




講話の流れ

12:45~	受付・検温
13:00~	挨拶、職員紹介
13:10~	放射線科の見学・説明
13:40	(レントゲン・エコー・CT)
13:40~	内視鏡検査・手術の演示・説明
14:10	
休憩(10分間)	
14:20~	内科の体験
15:10	(心電図・血圧測定・注射・聴診器)
15:10~	質問、アンケート、
15:30	キャリア・パスポートへ押印

日 時 平成 25 年 1 月 12 日 (土) 13~15 時半
場 所 明日実病院
講 師 明日実病院 看護師長、放射線技師 2 人、
常務兼看護師兼内視鏡技師、看護師 2 人
参加者 小学 4 年生~中学 1 年生 13 人

平成 25 年 1 月 12 日に、第 4 回職業講話「医療従事者のおはなし」を開催しました。講師は、御成町の明日実病院のスタッフのみなさんです。参加者は、小学 4 年生~中学 1 年生の 13 人。放射線科の見学、内視鏡検査・手術の説明を受けた後、心電図や血圧測定などの体験をしました。

講師からは、「内視鏡は患者さんにとって苦しい検査なので、短い時間でやらなければならない。そのためにはチームワークで、早く、確実に、安全に、息を合わせて仕事をすることが重要。」「意思表示もチームワークの一つ。」「看護師は、患者さんの顔色・様子の他に、医師の指示・様子など一度にいろいろなことに頭と気を配らなければならない仕事。注射一つでも、清潔、安全、患者さんの具合などいろいろ考えている。すべての知識を必要とするので、日々、勉強が大事。」「病院には、医師、看護師だけでなく、技師、栄養士など様々な医療スタッフが働いている。どれが欠けても病院は成り立たない。」と、医療に従事する人が大切にしていることを教えていただきました。